

## 簡単操作ガイド

### ユーザ定義サイズで印刷する方法—Windows XP/2000/Server2003 編— (LIPS / UFR プリントドライバ)

対象ドライバ : LIPSLX プリントドライバ Ver1.30  
LIPSIV プリントドライバ Ver10.70  
UFR プリントドライバ Ver1.42

対象機種 : LIPSLX プリントドライバ Ver1.30 対応機種  
- iR C3170/C3170F/C2570/C2570F

LIPSIV プリントドライバ Ver10.70 対応機種  
- iR C6800/C6800N/C5800/C5800N  
- iR C3220/C3220N/C2620/C2620N  
- iR C3200/C3200N  
- iR C3170/C3170F/C2570/C2570F  
- iR C3100/C3100N/C3100F/C3100i

UFR プリントドライバ Ver1.42 対応機種  
- iR C6800/C6800N/C5800/C5800N  
- iR C3220/C3220N/C2620/C2620N  
- iR C3200/C3200N  
- iR C3100/C3100N/C3100F/C3100i

対象 OS : Microsoft Windows XP Professional 日本語版  
Microsoft Windows XP Home Edition 日本語版  
Microsoft Windows 2000 Professional 日本語版  
Microsoft Windows 2000 Server 日本語版  
Microsoft Windows Server2003 Standard Edition 日本語版  
Microsoft Windows Server2003 Enterprise Edition 日本語版

### 概要

LIPSLX(Ver1.30)/LIPSIV(Ver10.70)/UFR(Ver1.42)プリントドライバを使い、Windows XP/2000/Server2003 環境からユーザ定義用紙(任意の用紙サイズ)を印刷する手順についての説明です。

## 目次

■ <a href="#">使用できるユーザ定義用紙サイズについて(注意事項)</a> .....	2
■ <a href="#">ユーザ定義用紙サイズの設定手順</a> .....	4
■ <a href="#">手差しトレイに用紙をセットする</a> .....	6
■ <a href="#">ユーザ定義用紙を選択して印刷する</a> .....	7
■ <a href="#">トラブルシューティング</a> .....	8
● 設定／登録時のトラブル .....	8
● 印刷時のトラブル .....	9

(全 10 ページ)

## ■ 使用できるユーザ定義用紙サイズについて（注意事項）

プリンタによって利用できるユーザ定義用紙サイズが異なります。下表をご参照ください。

### 【プリンタ別ユーザ定義可能範囲】

機種	ユーザ定義用紙サイズ
iR C6800/C6800N/C5800/C5800N	100.0 × 148.0mm ~ 313.0 × 474.0mm
iR C3220/C3220N/C3200/C3200N/C2620/C2620N	100.0 × 148.0mm ~ 306.0 × 457.0mm
iR C3170/C3170F/C2570/C2570F	99.0 × 140.0mm ~ 310.0 × 457.0mm
iR C3100/C3100N/C3100F/C3100i	99.0 × 140.0mm ~ 308.0 × 457.0mm

### 【注意点】

- 本ドライバで登録したユーザ定義用紙は、お使いのコンピュータの全てのプリンタで共通に登録されます。
- プリンタによって、ユーザ定義可能な範囲が異なります。
- ユーザー定義サイズは全て手差し(トレイ)に用紙をセットします。
- 用紙サイズは、用紙の向き(縦、横)にかかわらず縦長（[高さ] ≥ [幅]）になるように入力してください。
- 用紙を横長に使うときは、[印刷の向き]を[横]に設定します。

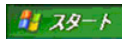
## ■ ユーザ定義用紙サイズの設定手順

ユーザ定義用紙サイズを使用するには、以下の手順で設定していきます。


- ※ コンピュータの管理者権限でログオンしてください。
- ※ 画面は WindowsXP Professional 環境で iR C3170 LIPSLX プリンタドライバ Ver1.30 を使用し、幅 180mm、高さ240mmの用紙を設定しています。他の OS、ドライババージョンや機種でも、同様の手順となります。

1 [プリンタと FAX] (または[プリンタ])フォルダを開きます。OS によって開き方が異なります。

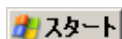
- Windows XP Professional の場合

 から[プリンタと FAX]をクリックし、[プリンタと FAX]フォルダを開きます。

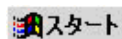
- Windows Home Edition の場合

 から[コントロールパネル]→[プリンタとその他のハードウェア]→[プリンタと FAX]をクリックし、[プリンタと FAX]フォルダを開きます。

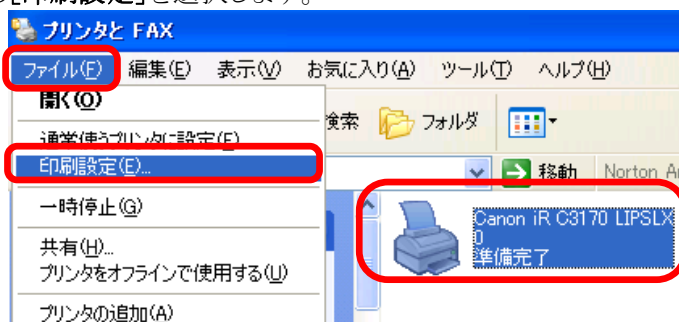
- Windows Server2003 の場合

 から[プリンタと FAX]をクリックし、[プリンタと FAX]フォルダを開きます。

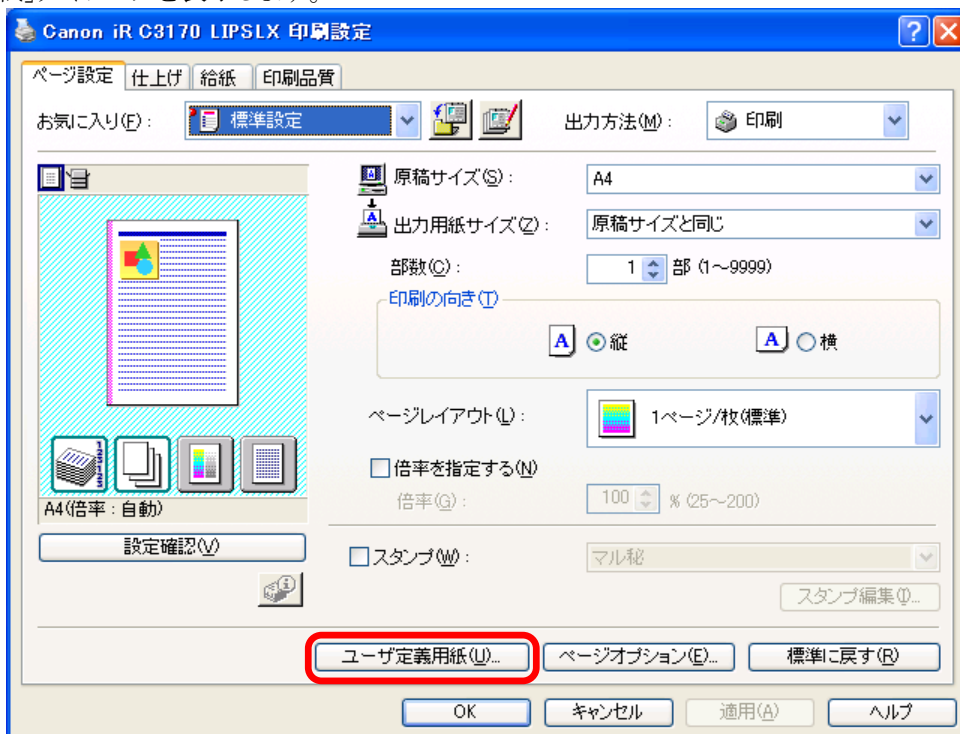
- Windows2000 の場合

 から[設定]→[プリンタ]をクリックし、[プリンタ]フォルダを開きます  
(お客様の環境により表示場所が異なる場合があります)

2 使用するプリンタのアイコンを選択し、[プリンタと FAX] (Windows2000 の場合は[プリンタ])フォルダの[ファイル]メニューから[印刷設定]を選択します。

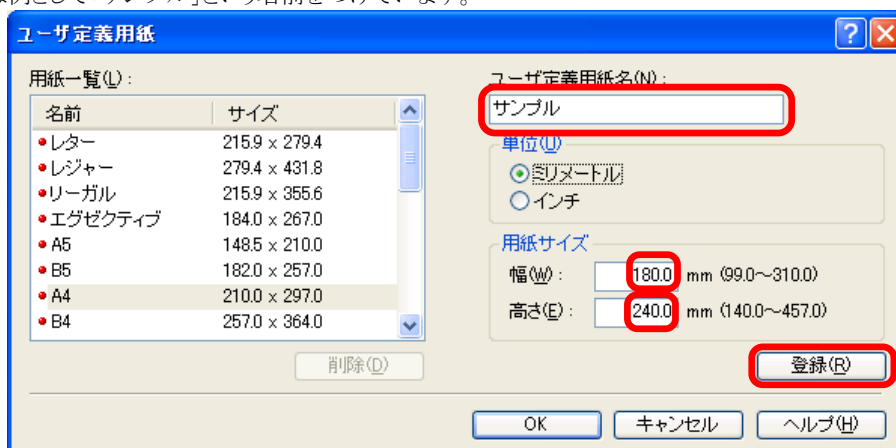


3 ドキュメントプロパティダイアログボックスの[ページ設定]シートの[ユーザ定義]ボタンをクリックし、[ユーザ定義用紙]ダイアログを表示します。



4 [ユーザー定義用紙名称]に任意の名称を入力し、[用紙サイズ]にご利用になるユーザー定義サイズの幅と高さ(長さ)を指定します。

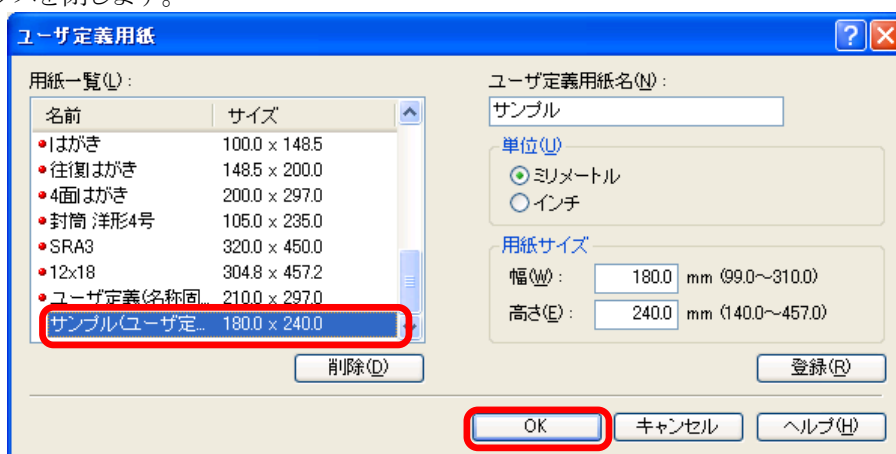
●ここでは例として「サンプル」という名前をつけています。



## ポイント

- [ユーザー定義用紙名]は最大で半角 31 文字まで入力できます。
- 用紙サイズは、用紙の向き(縦、横)にかかわらず縦長 ([高さ] ≥ [幅]) になるように入力してください。各機種ごとの指定可能な範囲は「■使用できるユーザー定義用紙サイズについて(注意事項)」をご参照ください。
- ここでユーザー定義用紙を登録すると、用紙の余白は上下左右 5mm として自動的に登録されます。

5 [登録]ボタンをクリックし、ユーザー定義用紙を登録します。  
[用紙一覧]に登録した用紙が追加されていることを確認し、[OK]ボタンをクリックし、ユーザー定義用紙ダイアログボックスを閉じます。



以上でユーザー定義用紙の登録は完了です。

ここで登録したユーザー定義サイズは、Windows に登録されますので、登録したコンピュータのすべてのプリンタで共通に使用できるようになります。

## ■手差しトレイに用紙をセットする

次にプリンタの手差しトレイに用紙をセットする方法を説明します。

- 1 手差しトレイに用紙を縦送り方向にセットします。
- 2 ユーザ定義用紙で印刷する場合は、[ユーザ定義サイズ]を選択してユーザ定義用紙サイズを入力して[OK]を押します。



- 3 用紙サイズの選択で[ユーザ定義サイズ]が選択されているのをご確認し、[OK]を押します。
- 4 用紙の種類を選択して[次へ]を押し、手差しトレイの用紙押さえレバーがセットされていることを確認して[OK]を押します。  
※iR C3170/C3100/C2570 シリーズ以外をご使用時は、用紙の種類を選択し、[OK]を押します。

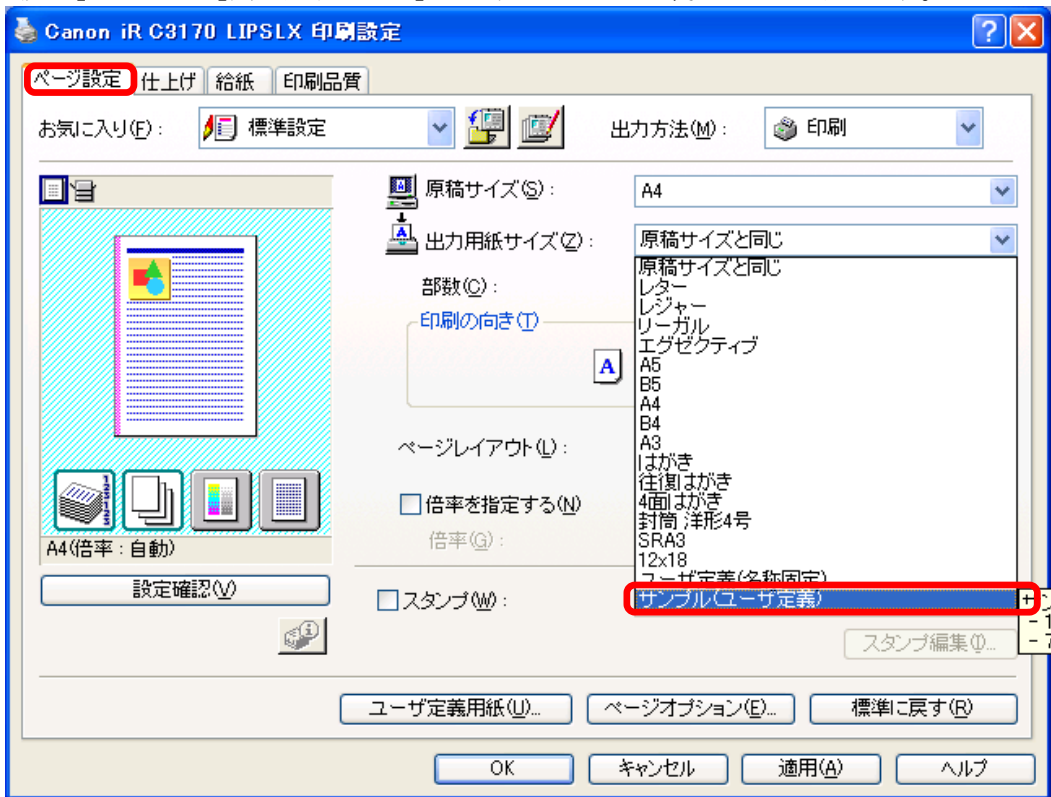


以上で用紙のセットは完了です。

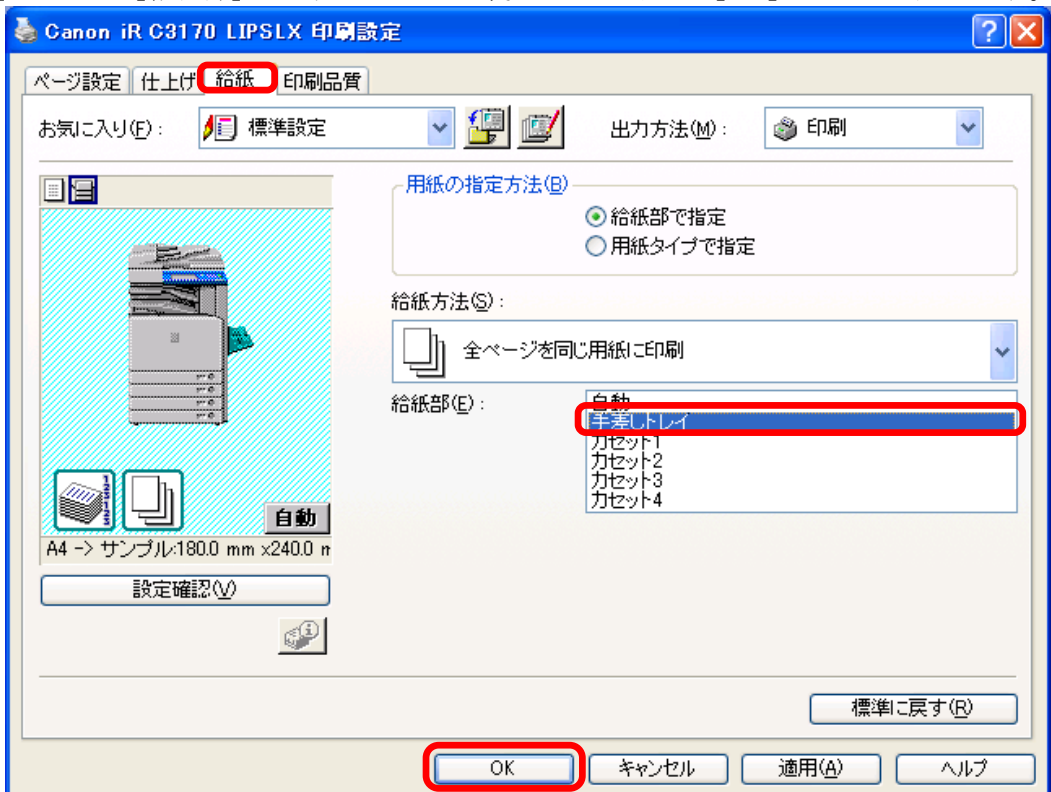
## ■ ユーザ定義用紙サイズを指定して印刷する

次に、登録したユーザ定義用紙を指定して印刷をする手順を説明します。

- 1 アプリケーションの[印刷]メニューからプリンタドライバのプロパティを表示します。  
(プロパティ画面の表示方法はアプリケーションにより異なります。)
- 2 [ページ設定]シート内の[出力用紙サイズ]で登録したユーザ定義サイズを選択します。



- 3 [給紙]シート内の[給紙部]で登録したユーザ定義サイズを選択して[OK]ボタンをクリックします。



以上でドライバ設定は完了です。アプリケーションから印刷を実行します。

## ■ トラブルシューティング

ユーザ定義用紙が設定できない・印刷できない場合の対処方法を説明します。

### ● ユーザ定義用紙 設定／登録時のトラブル

- Q1** ユーザ定義ダイアログで、[登録]ボタンをクリックすると、  
『[用紙サイズ]には、範囲内の数値を入力してください。』  
のエラーメッセージが表示される。



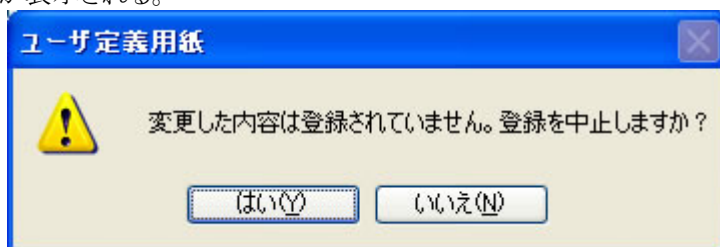
- A1** 選択しているプリンタのユーザ定義可能範囲を超えていませんか？  
プリンタにより利用できるユーザ定義用紙サイズが異なります。  
各プリンタ別の利用できるユーザ定義用紙サイズにつきましては、「■使用できるユーザ定義用紙サイズについて(注意事項)」をご覧ください。

- Q2** ユーザ定義ダイアログで、[登録]ボタンをクリックすると、  
『幅が高さを超えました。[用紙サイズ]には高さ $\geq$ 幅となるように入力してください。』  
のエラーが表示される。



- A2** [用紙サイズ]で幅よりも高さに大きな数値を入力していませんか？  
用紙サイズは、用紙の向き(縦、横)にかかわらず縦長([高さ] $\geq$ [幅])になるように入力してください。

- Q3** ユーザ定義ダイアログで、[OK]ボタンをクリックすると、  
『変更した内容は登録されていません。登録を中止しますか？』  
のエラーが表示される。



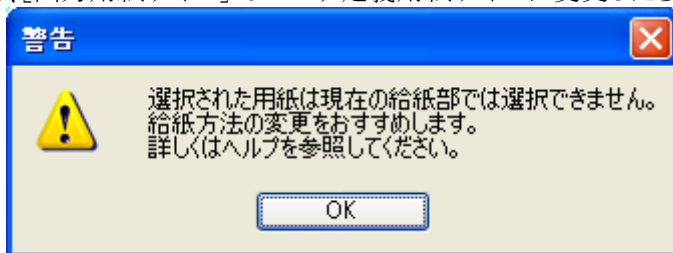
- A3** ユーザ定義用紙を登録する前に画面を閉じようとしていませんか？  
[ユーザー定義用紙名称]と[用紙サイズ]を指定後、[登録]ボタンをクリックし、ユーザ定義用紙を登録後、[OK]ボタンで画面を終了してください。



## ● 印刷時のトラブル

印刷を実行するとプリンタ側でエラーメッセージが表示された場合の対処方法です。

**Q4** 印刷時、[出力用紙サイズ]でユーザ定義用紙サイズに変更したら、下記メッセージが表示される。



**A4** ドライバのプロパティダイアログの[給紙]シート内で給紙部が[手差し]以外が選択されていると表示されます。

[6ページの「ユーザ定義用紙サイズの印刷手順」2の手順](#)に従い給紙部を変更してください。

**Q5** プリンタの液晶に下記メッセージが表示される。



**A5** 上記画面は指定したサイズと実際に給紙している用紙サイズが異なる場合に発生します。画面上で[中止]ボタンを押して印刷を中断し、設定を再度確認してください。

1. 指定したユーザ定義用紙サイズと、実際にセットされている用紙サイズが合っているかを確認してください。
2. 用紙サイズの置き方はユーザ定義サイズの場合、縦置きになります。用紙の置き方を変えてみてください。

## 簡単操作ガイド

### ユーザ定義サイズで印刷する方法—Windows XP/2000/2003Server 編 (LIPS / UFR プリンタドライバ)

履歴 : 2006 年 5 月 初版  
制作 : キヤノンカスタマーサポート株式会社  
著作 : キヤノンマーケティングジャパン株式会社  
TEL 050-555-90051

「キヤノン」「Canon」、その他本文中の社名や商品名は一般に各社の登録商標または商標です。Microsoft、Windows は、米国マイクロソフト社の米国及び、その他の国における登録商標です。製品の改良のため予告なく変更される場合がありますのでご了承ください。

記載の内容は 2006 年 5 月現在のものです。

本簡単操作ガイドのすべてあるいは一部を、キヤノンマーケティングジャパン株式会社の許可なく無断で複写、複製、転記することを禁止します。